



Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「我らの生業」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 社会国際奉仕委員会セミナー報告
三瓶一壽さん
7. 各委員会報告
8. 友の見どころ 佐久間 四郎さん
9. 会員卓話 佐久間 英一さん
10. 閉会点鐘

桜川沿い裏通り

会員卓話例会

令和元年9月12日（木）12:30～ 場所：割烹 八文字屋

会長挨拶 大内 富雄



みなさまこんにちは。今日の例会は、内容が盛りだくさんであります。既にガバナ一月信は先週の例会でお配りをさせて頂きましたが、ゲスト卓話のためガバナ一月信のご紹介が出来ませんでした。多くの皆様がお読みになられたと思いますが、会長の務めでありますのでご紹介をさせて頂きます。8月5日に裏磐梯レイクリゾートに於いて、歓迎晩さん会が模様され三春ロータリークラブからは、川又暉之地区財団資金管理委員長・増子博保地区ロータリーアクト委員長・そしてクラブを代表しまして会長の私が参加をさせて頂きました。なお、RI会長スピーチをして手元にありますが時間の都合上、来週の例会でご披露したいと考えて居りますのでご期待ください。

さて、ロータリーには、協調月間が定められております。それはクラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことです。

なお9月は基本的教育と識字率向上月間とも一つ、ロータリーの友月間にもなっています。ロータリーは世界をつなぎ、『友』は日本をつなぎロータリーの友、『ロータリーの友』はロータリー地域雑誌に指定されロータリークラブ会員は、その購読義務を有することになっております。多くの会員の皆様はすでにご存じかと思いますが、『友』の由来についてお話をしてみたいと思います。1952(昭和27)年7月に迎える新年度(1952-53年度)から、日本の地区は、東日本と西日本の2地区に分割されるのに伴い、これまで共に活動してきた日本のロータリアンが、分割されてからも緊密に連絡を取り合い、情報を共有するための機関誌として、企画されました。『ロータリーの友』は、一般社団法人ロータリーの友事務所によって発行、運営されています。ロータリーの友委員会は、ロータリー地域雑誌発行の不可欠な条件の一つとして設けられている委員会で、正・副委員長、RI理事、RI理事エレクト、特別顧問、顧問、相談役、地区代表委員、編集長により構成されています。なお、参考までに地区代表委員には、当クラブから白岩良子副会長が経験されております。

『友』の名前の由来については、いろんな候補があったそうですが最終的には、婦人誌主婦の友を参考に『ロータリーの友』という名前になったそうであります。いずれにしても先人のご苦勞のおかげでこんにちはの『ロータリーの友』があるのだと再認識をした次第です。『友』についてのお話に付きましても会員セミナー等でお時間を設けていづれ近いうちにお話ししてみたいと思います。この後、三瓶社会・国際奉仕委員長から、先月31日の社会・国際奉仕委員会セミナー報告を戴き、その後、友の見所、会員卓話と続いてまいります。

尚、来週の例会は、基本的教育と識字率向上プログラムとなっております。尚、ゲストスピーカーには三瓶敏代(三瓶一壽会員の奥様)様をお迎えし、お話をお聞かせ戴ける事になっております。多くの会員の出席をお願いいたします。どうぞご期待ください。 ご清聴ありがとうございました。



幹事報告 市川 宏一

1. 9月13日(金)会長・幹事会 18時より
2. 9月14日(土)職業奉仕委員会セミナー
3. 9月16日(月)第23回三春ロータリークラブ少年ソフトボール大会
町営グラウンド:集合8時

社会国際奉仕委員会セミナー報告 三瓶 一壽さん

去る8月31日、ホテル華の湯(郡山市磐梯熱海)にて10:00登録/10:30開会で合同セミナーに参加してまいりました。三春からは佐久間PG、大内会長、福原さんと三瓶が出席しました。始めに、学友の長谷川広美さんによる「フルート演奏」があり、その後に芳賀G.に始まり主催各氏の挨拶があり、10:40より各セミナーが始まりました。

※合同委員会:社会・国際奉仕委員会、学友・平和フェロシップ委員会、青少年交換委員会と米山記念奨学委員会が合同で開催する委員会(初めての試みです。)

ガバナー挨拶

国際RC会長の来訪、これからは我々が手を取り合っていくんだ。
研修リーダー挨拶:本日の合同セミナー、原田先生のお話、素晴らしく期待が高まる。
地区目標(9)・・・会員基盤の維持、強化をしっかりと実践して欲しい。
RI会長の弁:とのこと。

合同セミナー委員超挨拶(渡部英一委員長)

地区運営の簡素化、効率化が合同セミナーの開催理由。
これからの青少年を支えるためにこのセミナーを開催します。
しっかりと学んでいって、クラブでの実践を期待します。



10:40 国際奉仕セミナー

目標

見て聞いて伝える。・・・目標

原田氏の講演

- 1.原田氏作成のDVD・・・素晴らしい。(15分)
- 2.アカ族の子供、156名の子供に識字支援を目指した。
- 3.チェンライ〜60km〜メイサイ(福島〜山形)
- 4.クラブの10万の図書が、50万にも60万にもなる。
- 5.少数民族が複数ある地域。→この少数民族の子供たちに識字向上支援することに。
- 6.北タイ、チェンライ ダムロン高校への支援。
- 7.識字率:15才以上の子供が母国語を学べる率・・・20%程度
- 8.原田氏の話、だんだん饒舌になって来た感じ。
- 9.話が弾みすぎて、次のプログラム報告がかなり縮小されてしまった。
- 10.原田氏の著書70冊、会場に持参されたが、当日司会の高縁さん(郡山南RC)の名幹旋もあり完売してしまった。



- 11:40 社会奉仕セミナー(望月委員長)
感染症の流行について、特に性感染症者が福島県内で増えつつあることは問題である。
特に梅毒など・・・。
- 12:40 遅くの昼食をとりました。
- 13:00 青少年交換委員会セミナー(以下福原さん、会長に任せます。)
- 14:00 学友・平和フェローシップ委員会セミナー
＜ロータリー財団地区補助金奨学生帰国報告＞
- 14:30 休憩・・・フルート演奏3曲が行われた。。。ブラボー！
- 14:45 米山記念奨学会委員会セミナー 奨学生卓話(2名) 修了証書授与式
- 15:15 総評(中澤PG相談役)
- 15:30 閉会点鐘

佐藤幸司氏(学友・国際開発センター勤務)の報告
ジャイカを通じた、国際協力のプログラムを実践している。
(紛争地域の住民サポートなど、一度詳細なお話を聞いてみたい人でした。)

友の見どころ 佐久間 四郎さん

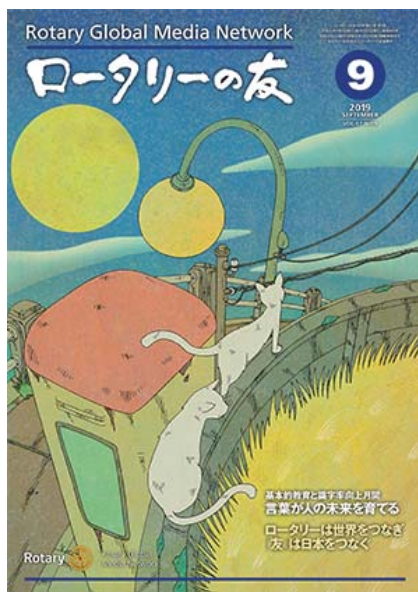


「横組」

- P3 RI会長メッセージ
家族をR会員に紹介する(R活動と家庭生活は競合するのでなく相互に補完する)
- P8～11 9月 識字率向上月間
*前橋 RC:モンゴルの聴覚障害児の教育のため、モンゴル語の教科書をつくる
*多治見リバーサイド RC:地区内3クラブと共同して、タイの地方学校に図書等教材を贈り併せて教員の指導をおこなう
- P18～29 -2020年国際大会開催地ホノルルの特集-
- P32～35 復興支援「ロータリー希望の風奨学金」現況報告
- P36 ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

「縦組」

- P4～7 ・ラグビーから学んだ和のこころ One for All for one / Nor Side
宮田慶一(日本銀行審査役)
- P8 ・この人を訪ねて 木村時一さん(八尾東RC)
(3歳でポリオかかる/まだワクチンがない時代)
- P26 ロータリーアットワーク
全日本RC 親睦合唱祭開催(郡山南RC)





佐久間英一さんより、クラブの現状を把握し、見直しや改善をしていく事について卓話をいただきました。



Smile Box スマイルボックス

- 大内 富雄さん

今月はロータリーの友の月間です。 皆さま宜しくお願いします。

- 市川 宏一さん

本日も例会への参加ありがとうございます。

本日も多くのスマイルありがとうございました。

計 4,000 円

友好クラブの活動紹介

八潮ロータリークラブ(埼玉)



(9月10日 早朝清掃活動)

台風通過後で多くのゴミを収集できました。

※中央には元RI会長:田中作次さん

春日部西ロータリークラブ(埼玉)



(9月12日 第1738回例会)

ゲスト卓話にてJICAシニア海外ボランティア篠原温雄様。首都プノンペンの教育と学校建設というテーマで卓話をいただきました。